

令和5年度
施策評価結果

令和5年度 施策評価結果

施策大綱1 学びを通して生きがいを感じるまち

基本施策名	施策名	担当課名	ページ
1-1 未来を担う子どもたちの生きる力を育むまちづくりをします	1-1-1 知・徳・体・公の調和のとれた教育を進めます	学校教育課	1
	1-1-2 安全安心な学校生活を送ることができる教育環境を整備します	学校教育課	1
1-2 生涯学習、生涯スポーツを通して誰もがいきいきと輝くまちづくりをします	1-2-1 生涯学習の環境を整え活力ある地域社会をつくれます	生涯文化スポーツ課	3
	1-2-2 いつでも誰でもスポーツに親しめる環境を整えます	生涯文化スポーツ課	3
1-3 歴史と文化を後世に継承するとともに郷土愛を育むまちづくりをします	1-3-1 文化芸術活動を通して生きる喜びと創造性や感性を育みます	生涯文化スポーツ課	5
	1-3-2 町に伝わる貴重な文化財の保存継承に努め紹介します	生涯文化スポーツ課	5

第三次総合計画前期基本計画令和05年度施策評価結果

施策大綱	1	学びを通して生きがいを感じるまち	判定
基本施策	1-1	未来を担う子どもたちの生きる力を育むまちづくりをします	A
基本施策の目的	子どもたちが社会や生活が大きく変容していくこれからの時代を担うため、安全安心な学校教育環境を整え、知・徳・体・公の調和のとれた教育を進め、基礎的、基本的な学力の確実な習得と健やかな発育・発達を助けます。		

施策の進捗状況	施策 1-1-1 知・徳・体・公の調和のとれた教育を進めます	a
	児童生徒の学力の定着のため、5教科の学力向上専門監を配置するなど教員の授業力の向上に取り組んでおり、「学校の授業がわかる」と回答した児童生徒の割合（小88%、中85%）は前年度を上回っています。また、特別支援学級の設置のほか支援員を各校に配置するなど個に応じた指導・支援を行っております。 いじめや不登校の状況については、各校において早期に対応するほか月例報告や校長会議において確認し重大事案にならないよう取り組んでいます。 児童生徒の肥満傾向については、小中学校ともに前年度と比べ改善されましたが、依然として歯生徒の割合も高い状況であることから、生活習慣病指導会、歯科保健指導の継続強化が必要です。 学校と地域・家庭との協働による教育については、各学校においてコミュニティスクールへの理解が深まっています。 以上のことから、知・徳・体・公の調和のとれた教育を進める施策は順調です。	
	施策 1-1-2 安全安心な学校生活を送ることができる教育環境を整備します	a
	児童の登下校時の安全確保については、スクールガードによる見守り活動と通学路安全推進対策協議会（交通部会・防犯部会）の開催等により事故や事件を防いでおり順調です。 小中学校の施設整備については、各校の優先順位から中期的な計画を定め、順次、改修整備を進めています。 県立雫石高校の支援については、雫石高校将来ビジョンの取り組みを支援し令和5年度は29名の入学者を確保しています。 教員の働き方改革については、依然として教職員の時間外勤務時間が長く高ストレス判定者の割合も高いため、R5に策定した「雫石町教職員働き方改革プラン」に取り組み、時間外勤務時間削減の取り組みを進めていく必要があります。 以上のことから、一部課題はあるものの、安全安心な学校生活を送ることができる教育環境を整備する施策は順調です。	
	施策	
施策		
施策		

施策目標（指標）の達成状況

指標名	数値区分	策定時	04 年度	05 年度	06 年度	07 年度	目標値
		03 年度					
【知】学校の授業が分かる児童生徒の割合（小）	目標値	90	90	90	90	0	0
	実績値	87	86	88			
【知】学校の授業が分かる児童生徒の割合（中）	目標値	80	80	80	80	0	0
	実績値	74	76	85			
【徳】自己肯定感を持つ児童生徒の割合（小）	目標値	85	85	85	85	0	0
	実績値	66	71	78			
【徳】自己肯定感を持つ児童生徒の割合（中）	目標値	83	83	83	83	0	0
	実績値	64	74	85			
【体】運動やスポーツをすることが好きな児童生徒の割合（小）	目標値	94	94	94	94	0	0
	実績値	86.5	91	92			
【体】運動やスポーツをすることが好きな児童生徒の割合（中）	目標値	97	97	97	97	0	0
	実績値	90.55	94	91			
【公】自分の住む地域が好きだと思っている児童生徒の割合（小）	目標値	93	93	93	93	0	0
	実績値	97	96	97			
【公】自分の住む地域が好きだと思っている児童生徒の割合（中）	目標値	94	94	94	94	0	0
	実績値	95	95	91			

施策の課題

児童生徒の学力の定着には、教員の授業力の向上と授業改善が必要です。また、特別な支援を必要とする児童生徒について、個別に適切な支援が求められています。
いじめや不登校などの課題について、その未然防止と発生時の対応については、学校、教育委員会等が一体となって取り組むことが必要です。児童生徒のバランスのよい食習慣の定着と運動やスポーツに積極的に取り組み体力向上を図ることが必要です。また、保健指導を充実し、生活習慣の改善に取り組むことが必要です。
基本的な社会性を身につけ、将来地域で主体的に活動しようとする児童生徒を育成するため、地域との協働による教育を進める必要があります。児童生徒の学習環境の整備、及び登下校時の安全確保と防犯・災害時における対応が必要です。

課題の改善策

中学校における学力向上専門監による授業改善、ICT支援員の助言と支援を強化し、学力の向上を図ります。また、各校に学校支援員を継続配置し個々に応じたきめ細かな指導を行います。
各校からの月例報告や校長会議における状況確認を行いながら、いじめについては、町いじめ防止等の基本的な方針に基づいた取り組みを強化するとともに、不登校については、教育相談員、適応支援相談員の対応などを通じて、悩みや不安を抱える児童生徒の問題解決に取り組めます。
自校式による学校給食を通じた食習慣から児童生徒の健康と発育を支えるとともに、各校において60プラス運動、縄跳びチャレンジ等の取り組みを強化します。また、健診・検査を計画的に行うとともに事後指導や治療勧告により児童生徒の健康を守ります。
これまでの各校における学校運営協議会の取り組みを踏まえ、特色を生かした学校づくり活動を支援します。
計画的な学校施設の整備等を行うとともに、スクールガードによる見守り活動、通学路等安全推進連絡協議会における協議、雫石中学校と雫石高校との校種間連携と雫石高校の魅力ある学校づくりの支援を継続します。また、町働き方改革プランを踏まえ教職員の業務の軽減と効率化を進めます。

施策の方向性

知・徳・体・公の調和のとれた教育を推進します。
安全安心な学校生活を送ることができる教育環境を整備します。

第三次総合計画前期基本計画令和05年度施策評価結果

施策大綱	1	学びを通して生きがいを感じるまち	判定
基本施策	1-2	生涯学習、生涯スポーツを通して誰もがいきいきと輝くまちづくりをします	B
基本施策の目的	生涯学習・スポーツに取り組める環境を整え、誰もが生涯学習活動やスポーツに親しみ、いきいきと輝くまちづくりを進めます。		

施策の進捗状況	施策 1-2-1 生涯学習の環境を整え活力ある地域社会をつくりま 学習機会の提供や確保面等での課題はありますが、公民館利用者や生涯学習事業等における参加者数は復調傾向にあります。施設や学習環境を整えながら、コミュニティスクール、読書活動の推進、富士市との交流事業の再開等子どもたちの学びの機会の提供、活力ある地域社会づくりに向けた取り組みは概ね順調です。	b
	施策 1-2-2 いつでも誰でもスポーツに親しめる環境を整えます 生涯スポーツの開催面等では様々な課題はありますが、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、地域でのスポーツ事業が再開され参加者数も若干ではあるが戻りつつあります。また、社会体育施設の利用者数も前年度より増加傾向となっており、加えて、鶯宿温泉スポーツエリア整備・振興計画の取り組みの進捗など、いつでも誰でもスポーツに親しめる環境づくりに向けた取り組みは概ね順調です。	b
	施策	
	施策	
	施策	

施策目標（指標）の達成状況

指標名	数値区分	策定時	04年度	05年度	06年度	07年度	目標値
		03年度					
町民一人当たりの公民館利用回数	目標値	7	7	7	7	0	0
	実績値	3.32	4.64	5.29			
町の運動・スポーツ施設利用者数	目標値	236,100	240,600	245,000	245,000	0	0
	実績値	119,845	114,489	133,777			
	目標値						
	実績値						
	目標値						
	実績値						
	目標値						
	実績値						
	目標値						
	実績値						

施策の課題

・生涯学習施設、社会体育施設とも施設・設備とも経年劣化に対応した利用環境の維持・管理を行いながら、修繕や設備の更新等、長寿命化を図る必要があります。
 ・コロナ禍で希薄になった生涯学習や生涯スポーツとも、高度化・多様化する学習ニーズに対応した学習プログラムの開発や学習機会を提供する必要があります。また、地区体育行事等、各種スポーツ大会への参加者数の減少を踏まえ、地域等の意見を徴し事業内容を見直す必要があります。

課題の改善策

・日常点検と指定管理者との連携により、修繕箇所等の早期発見と公共施設等総合管理計画に基づいた、計画的な施設、設備等の修繕、工事、更新等を実施します。
 ・社会の急激な変化に対応した各種事業の企画とともに町ホームページや広報教育しずくいし、コミュニティスクール通信による情報発信と、スポーツ事業実施関係者が一堂に会した協議を行い、より多くの参加者が得られるような企画を検討してまいります。

施策の方向性

・生涯学習や生涯スポーツ、地域づくりの活動拠点としての生涯学習施設、社会体育施設の充実を図り、多様な目的、年代に応じた学習機会の提供と学習活動の支援に努めます。

第三次総合計画前期基本計画令和05年度施策評価結果

施策大綱	1	学びを通して生きがいを感じるまち	判定
基本施策	1-3	歴史と文化を後世に継承するとともに郷土愛を育むまちづくりをします	B
基本施策の目的	歴史や文化財の保護や保存と文化芸術活動の振興を図り、触れる機会や学ぶ機会、観る機会などを創出し、郷土しずくしいへの愛着や理解を深めるとともに豊かな心を育みます。		

施策の進捗状況	施策 1-3-1 文化芸術活動を通して生きる喜びと創造性や感性を育みます	b
	・新型コロナ5類移行に伴い、総合芸術祭では4年ぶりの茶席を設けるなど内容も充実させ開催し、前年を上回る来場者であった。また、学校芸術鑑賞教室、東京藝術大学合宿招聘事業については予定どおりに実施し、芸術鑑賞機会の提供等、文化芸術活動における事業の進捗は概ね順調です。	
	施策 1-3-2 町に伝わる貴重な文化財の保存継承に努め紹介します	b
	・民俗芸能の保存伝承や学習機会の減少と後継者不足など伝承活動は一段と厳しさが増しておりますが、歴史民俗資料館においては、学びの拠点として施設環境を整えながら運営し、来館者数が徐々に増えていることに加え、埋蔵文化財、有形文化財や記念物は適切に保護保存しており、町に伝わる貴重な文化財の保存継承の取り組みは概ね順調です。	
	施策	
施策		
施策		

施策目標（指標）の達成状況

指標名	数値区分	策定時	04 年度	05 年度	06 年度	07 年度	目標値
		03 年度					
雲石町総合芸術祭総入場者数	目標値	1,260	1,280	1,300	0	0	0
	実績値	0	465	1,039			
雲石町無形文化財芸能祭出演団体数	目標値	14	14	14	10	0	0
	実績値	0	10	13			
	目標値						
	実績値						
	目標値						
	実績値						
	目標値						
	実績値						
	目標値						
	実績値						

施策の課題

・文化芸術活動の意欲を高めるため発表の場や活動支援など、質の高い芸術に触れる、優れた芸術の鑑賞の機会を提供等、文化芸術活動に取り組みやすい環境を整える必要があります。
 ・少子高齢化が進む中、無形民俗文化財の伝承活動を後世に繋げるよう、その支援を行う必要があります。また、歴史民俗資料館についても施設・設備等の経年劣化に対応した環境の整備・管理と収蔵品の入替えを行う必要があります。

課題の改善策

・町民の自主的・主体的な文化芸術活動の支援の他、出展・出演に限らず、より多くの来場者にも芸術文化活動に触れることができるよう、体験を取り入れるなど芸術祭の企画内容の見直しに取り組みます。また、児童生徒を対象とした芸術鑑賞を継続して行い、併せて、東京藝大合宿招聘事業は中学校吹奏楽等とのコラボ演奏ができるよう調整を図ります。
 ・歴史民俗資料館、曲り家の環境を維持していくためにも計画的な修繕を行い、併せて、資料館に展示している収蔵品についても、旧西根小学校に保存・保管している収蔵品との入替えに努めます。

施策の方向性

・町民に様々な分野の芸術に触れる機会を提供し、心豊かに暮らせる町を目指して行くためにも、継続して関係団体等との連携により芸術文化活動に対する支援や活動機会の創出に努めます。
 ・歴史民俗資料館の適正な維持管理に努め、町の歴史や文化に親しみ学習機会の充実を図るため、講座の開催や収蔵品の紹介など、町民が学習できる環境づくりに努めます。